

2023年11月28日
商工中金

沖縄本島北部にテーマパークを建設する 株式会社ジャパンエンターテイメント様に対して、 総額 366 億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、プロジェクトファイナンス（※1）等のオーダーメイド型ファイナンスの取り組みを通じて、中小企業の複雑化・高度化する経営課題に対応し、地域経済の発展に貢献しています。

（※1）プロジェクトファイナンスとは、特定のプロジェクトに対して融資を行い、返済原資をプロジェクトから生み出されるキャッシュフローに限定し、担保も対象プロジェクトの資産のみに限定する融資手法のことです。

商工中金（那覇支店）は、株式会社ジャパンエンターテイメント様（本社：沖縄県名護市、代表者：加藤 健史様）に対し、沖縄本島北部のテーマパークプロジェクト資金として、総額 366 億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と琉球銀行が共同アレンジャーを務め、合計 11 金融機関が参加し、地域金融機関等との協調により、その組成が実現したものです。なお、本融資は、サステナビリティ・リンク・ローン（※2）を適用しています。

同社は、沖縄本島北部のテーマパークの建設・運営のために 2018 年 6 月に設立されました。今回、同社は、本シンジケートローンにより調達した資金を活用し、沖縄本島北部に大規模なテーマパーク（パーク名：JUNGLEIA/ジャングリア、開業予定：2025 年）を建設します。本事業は、全国でテーマパークの企画・再建に携わっている株式会社刀（本社：大阪府大阪市、代表者：森岡 毅様）が企画を主導したもので、沖縄の大自然を体験できるアクティビティ型テーマパークを建設し、沖縄県の経済発展に貢献していきます。

商工中金は、現地訪問や経営者等へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、プロジェクトの強みと課題を共有。本テーマパークの建設が、沖縄県の持続的な経済発展に貢献するものと判断し、必要な資金を地域金融機関等と協調し、プロジェクトファイナンスとして、本シンジケートローンを組成しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、オーダーメイド型ファイナンスの取り組みを通じてサポートすることで、地域経済活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	366 億円（コミットメント型タームローン）
共同アレンジャー兼エージェント	商工中金 80 億円
共 同 ア レ ン ジ ャ ー	琉球銀行 50 億円
参 加 金 融 機 関	SBI 新生銀行、沖縄銀行、沖縄振興開発金融公庫、 鹿児島銀行、山陰合同銀行、千葉銀行、東和銀行、 東日本銀行、福井銀行、山梨中央銀行、りそな銀行 （五十音順） 合計 236 億円

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【株式会社ジャパンエンターテイメント様の概要】

会社名	株式会社ジャパンエンターテイメント
所在地	沖縄県名護市大中一丁目19番24号
代表者	代表取締役 加藤 健史様
設立	2018年6月
株主	株式会社刀 他

【本プロジェクトの概要】

事業内容	沖縄本島北部におけるテーマパーク事業
パーク名	JUNGLIA/ジャングリア
事業面積	約60ha
開業時期	2025年(予定)



画像提供：ジャパンエンターテイメント

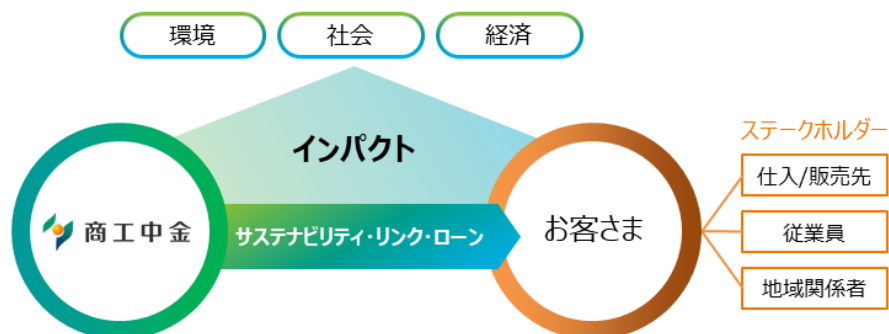
（※2）「サステナビリティ・リンク・ローン」について

サステナビリティ・リンク・ローン（SLL）とは、お客さまが、環境問題や社会的課題の解決について、野心的な取組目標（KPI）とサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（SPTs）を設定し、その達成状況に応じて経済条件が変動するご融資です。

サステナビリティ・リンク・ローン原則に適合した融資スキームで、その適合性について外部評価機関が評価を行い、透明性を確保するスキームです。

本融資スキームは、サステナビリティ・リンク・ローン原則に適合していることについて、株式会社日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。その評価結果やKPI等については、商工中金HP掲載の[第三者意見書](#)をご覧ください。

社会全体のサステナビリティ向上



- お客さまの経営支援
- サステナビリティ経営の強化・企業価値向上
- 持続可能な社会実現への貢献
- ステークホルダーとの共感・関係強化